

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
国語	光村図書	国語	38
採 択 理 由	<p>○「知識及び技能」に示された内容を確実に押さえ、それを活用して各領域の言語活動を行うことで「思考力、判断力、表現力等」を無理なく高めていける内容となっている。</p> <p>○学習の参考となる資料を収録した「広がる学び 深まる学び」を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>このような理由から「光村図書」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
書写	光村図書	中学書写	38
採 択 理 由	<p>○冒頭部分に文字の特徴や書き方のポイントを、生徒が考えたり話し合ったりする活動を位置づけ、中学校で初めて学習する行書の主要教材は4ページ構成とし、基礎・基本がしっかりと習得することが可能な内容となっている。</p> <p>○全教材に、学習のポイントが一目でわかる「学習の窓」を設定しており、いつでも振り返りが出来るような構成となっている。</p> <p>このような理由から「光村図書」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
社会 (地理)	東京書籍	新しい社会 地理	2
採 択 理 由	<p>○「日本の諸地域」において、北海道の自然の特色を生かした産業を取り上げたり、アイヌ民族の文化を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○各単元の導入部において、単元全体を貫く「探究課題」を設定する活動や、探究課題の解決を補助する問いを軸に構造化された課題解決的な学習活動を掲載するなど主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
社会 (歴史)	東京書籍	新しい社会 歴史	2
採 択 理 由	<p>○「アイヌ文化とその継承」として、儀式や神話、生活の様子などの資料を掲載して13世紀以降のアイヌ文化の成立と展開、アイヌ文化継承の動きを説明したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○「チェック」で、一単位時間の学習の終わりに基礎事項を確認する活動や、「トライ」で、要約や説明により学習課題を解決する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
社会 (公民)	東京書籍	新しい社会 公民	2
採 択 理 由	<p>○芽室町の議会改革を取り上げ、北海道の事例から地方自治を考察できるようにしたり、旭川市のアイヌ語の地名表示板の写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○「導入の活動」で、単元の学習課題を立て、学習内容への興味・関心を高める活動や、「まとめの活動」で、学習内容を整理しながら単元の学習課題を解決する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
地図	帝国書院	中学校社会科地図	46
採 択 理 由	<p>○世界の各州に生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図を掲載したり、北海道地方の資料において開拓の歴史とアイヌ語地名の資料図を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○「地図帳の使い方」に地図帳の活用例や学習の指針を示したり、関連性の深い内容を示す矢印マークを掲載したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「帝国書院」とする。(全会一致)</p>		

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
数学	東京書籍	新しい数学	2
採 択 理 由	<p>○内容のまとまりごとに問題解決の過程を振り返る「学びをふり返ろう」を掲載した「学びをひろげよう」において、数学と実社会や職業とのつながりを伝えたりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○別冊「数学マイノート」では、ノートづくりの工夫や振り返りの質を上げられるよう工夫されており、言語能力を高められることが可能な構成となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
理科	教育出版	自然の探究 中学理科	17
採 択 理 由	<p>○単元において、生徒が主体的に疑問を見つける活動「やってみよう」を設定したり、単元末において、理科の学習と日常生活の関連を紹介する科学読み物「ハローサイエンス」を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○探究の進め方について説明するページを参照できるようにしたり、探究の各過程を示すマークを統一したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「教育出版」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
音楽	教育出版	中学音楽 音楽のおくりもの	17
採 択 理 由	<p>○「Let's Sing!」で表現するための技能を提示したり、作者の思いに触れるようにして、音楽を愛好する心情を育んだりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○キャラクターの吹き出しによるヒントの提示や、「比べてみよう」で学習した教材を比較して表現する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「教育出版」とする。(全会一致)</p>		

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
器楽	教育出版	中学器楽 音楽のおくりもの	17
採 択 理 由	<p>○多様な音楽に触れることができるように、世界の諸民族の楽器を掲載したり、箏と篠笛の家元からのメッセージにより、音楽を愛好する心情を育んだりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○キャラクターの吹き出しによるヒントの提示や、「何が同じで、何が違う？」において、吹く楽器と弾く楽器の共通性と固有性を考えて特徴をまとめる活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「教育出版」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
美術	日本文教出版	美術	116
採 択 理 由	<p>○全学年の巻末で、「学びを支える資料」として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介したり、第2・3学年の暮らしに息づくパブリックアートの鑑賞で、道内の公園にある屋外彫刻を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、造形的な視点を示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「日本文教出版」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
保健体育	東京書籍	新しい保健体育	2
採 択 理 由	<p>○巻頭に「オリンピック・パラリンピック」や「共生」などを切り口とした口絵を掲載したり、各章末に章の学習内容に関連した資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○日常経験などから課題の発見につながる発問を設定したり、課題の解決に結び付く、ヒントなどをキャラクターの吹き出しで示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
技術	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	2
採 択 理 由	<p>○安全性や経済性など多角的な視点で技術を捉えることができる「最適化の窓」を示したり、学習を広げ、深めることができる資料を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○各節の冒頭に考えたり、話し合ったりする「始めの活動」や、学習した内容をまとめ、生活に生かすことができる「まとめの活動」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような内容となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
家庭	教育図書出版	NEW 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する	6
採 択 理 由	<p>○「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「センパイに聞こう」「メッセージ」などを掲載したり、中学生キャラクターや教師キャラクターを活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○学習のまとめりごとに自己評価する「ふり返る」や、学んだことを実生活につなげる「学びを生かそう」を位置付けるなど、主体的に学習に取り組むことができるような内容となっている。</p> <p>このような理由から「教育図書出版」とする。(全会一致)</p>		
教科	発行者名	教科書名	発行者番号
英語	東京書籍	NEW HORIZON English Course	2
採 択 理 由	<p>○北海道に行くことについての対話を位置付けたり、北海道に生息する動物を取り扱ったりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○英語学習のポイントやコツを系統的に取り上げる「学び方コーナー」(全学年)や、「Key Sentence・Today's Point 一覧」(全学年)を設けたり、巻末に「学習をふり返ろう-CAN-DO リスト」(全学年)を掲載したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような構成となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		

教科	発行者名	教科書名	発行者番号
道徳	東京書籍	新訂 新しい道徳	2
採 択 理 由	<p>○各学年に、学期ごとに学習したことを振り返ることができる「自分の学びをふり返ろう」を配置し、自らの道徳性に係る成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める内容となっている。</p> <p>○各学年に、オリエンテーションで道徳科の基本的な学習の流れを示す「道徳の授業はこんな時間に」を配置し、主体的に学習に取り組むことができるような内容となっている。</p> <p>このような理由から「東京書籍」とする。(全会一致)</p>		